**ゲノム編集技術により遺伝子改変された生物に関する情報提供書**

寄託系統がゲノム編集技術により遺伝子改変された生物の場合は下記の情報提供をお願い致します。＊寄託系統が複数の場合はコピーしてご利用ください。

|  |
| --- |
| 系統名： |
| 当該生物が作製された手法 |
| □ZFN (zinc finger nuclease)　　　　　□TALEN (transcription activator-like effector nuclease)  □CRISPR/Cas9　(clustered regularly interspaced short palindromic repeats)  □Others (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 備考（上記の他に有益と思われる情報）  ・標的とした領域の配列（使用したガイドRNAの配列, HDR用ssODNの配列）  ・使用した編集方法（野生型Cas9かnickaseなどの変異型か）  ・注入した核酸の種類（RNAかDNAか）  ・DNAを注入した場合は、使用したプラスミドやオリゴなどの詳細。（Cas9 plasmid vector, gRNA Cloning vectorのAddgene IDなど）  ・Off-target解析の有無、「有」の場合は、その領域の配列・解析結果・解析に用いた手法（シークエンス解析、T7E1 assayなどや、意図しないDNA挿入の確認等）  ・マウスの世代数（ファウンダー or not） |
| 作製された生物が遺伝子組換え生物に該当する場合は下記にご記入ください。  使用等の区分：遺伝子組換え生物等の第二種使用等  拡散防止措置の区分：P1A  文部科学大臣の確認：要・不要（該当しない方を削除ください）  宿主の名称：マウス【クラス1】  組換え核酸の名称　ベクター：使用しない  　供与核酸：（以下に動物種と核酸名に分けてご記入ください。）   |  |  | | --- | --- | | 動物種 | 核酸名 | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |
| 連絡先(マウスを搬出する機関の情報をご記入ください）  事業者名：  所在地：  担当責任者名：  TEL：  FAX：  E-mail: |